



情報セキュリティ10大脅威2026

IPA（独立行政法人情報処理推進機構）が、情報セキュリティの脅威において、2025年に社会的影響が大きかったトピックスを発表しました。

順位	「組織」向け脅威	「個人」向け脅威（五十音順）
1	ランサム攻撃による被害	インターネット上のサービスからの個人情報への窃取
2	サプライチェーンや委託先を狙った攻撃	インターネット上のサービスへの不正ログイン
(初)3	AIの利用をめぐるサイバーリスク	インターネットバンキングの不正利用（4年ぶり8回目）
4	システムの脆弱性を悪用した攻撃	クレジットカード情報の不正利用
5	機密情報を狙った標的型攻撃	サポート詐欺（偽警告）による金銭被害
6	地政学的リスクに起因するサイバー攻撃（情報戦を含む）	スマホ決済の不正利用
7	内部不正による情報漏えい等	ネット上の誹謗・中傷・デマ
8	リモートワーク等の環境や仕組みを狙った攻撃	フィッシングによる個人情報等の窃取
9	DDoS攻撃（分散型サービス妨害攻撃）	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害
10	ビジネスメール詐欺	メールやSNS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求

「サイバーはひとごとじゃない」



もし被害に遭われた場合は
警察に通報・相談を！！

出典：IPA「情報セキュリティ10大脅威2026」
<https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2026.html>

サイバー事案に関する通報等の窓口

<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>



サイバーセンター公式「X」(旧Twitter)

兵庫県警察サイバーセンターではX（旧Twitter）で、サイバー犯罪やサイバーセキュリティの情報をいち早くお届けしています。

https://x.com/HPP_c3division

